

タダニューティリティ

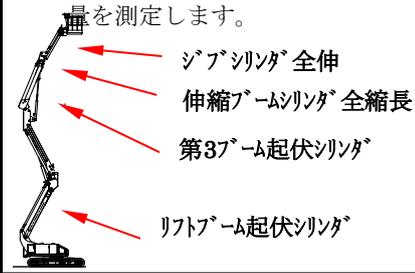
クローラ式(蓄電式)

適用範囲		モデル名		NUL07E-7		
		適用号機又はスペック番号		7NUE70051～		
区分	検査箇所	運用項目 ※測定条件、方法	単位	検査基準値		
電動機	モーター (ドライブ)	ブラシ高さ	mm	—		
		許容限界寸法				
	駆動用ベルト	駆動用チェーンのたわみ(左)※7	mm	—		
		駆動用チェーンのたわみ(右)※7	mm	—		
	バッテリー	電圧	V	48		
	充電装置	電圧検出リレーの作動電圧	V	36		
	ヒューズ	F7 InterLock (58V)	A	3		
F8 モータ (Sevecon)		A	425			
F9 Control (58V)		A	15			
走行装置	履帯 クローラベルト	ゴムベルト張り(たわみ量)	mm	15～20		
		履帯浮かせ、中心トラッククローラとのすき間寸法 ※6				
	走行ブレーキ	制動距離	m	—		
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配	°	11.5		
装置業	マスト	スライディング	マスト上側	mm	1	
		パット部ガタ	マスト下側	mm	1	
		スライディングパット摩耗量	mm	2		
油圧装置	油圧ポンプ	昇降	吐出圧	Mpa (kgf/cm ²)	18.0 (183)	
			作動油	—	VG22	
			油温	°C	40±10	
	油圧シリンダー	自然降下量	リフトシリンダー	mm/10min	2以下	
安全装置	車体傾斜角	作動角度	前後	°	5.0±0.5	
			左右		5.0±0.5	
	過積載防止装置	作動重量	N (kgf)	—		
	作業床規制装置	格納検知	—	○		
		走行規制検知	—	○		
		上限規制検知	—	○		
総合テスト	作動速度	昇降 (第1ブーム)	上昇	s	12±6	
			下降	s	25±6	
		昇降 (第2ブーム)	上昇	s	18±6	
			下降	s	26±6	
		伸縮	伸び	s	14±6	
			縮み	s	14±6	
		旋回	右	s	5±5	
			左	s	8±5	
		バスケット首振り	右	s	65±8	
			左	s	65±8	
		走行	2速	km/h	2.1±0.5	
			高速	km/h	1.2±0.3	
低速	km/h		0.8±0.3			

注) 安全装置の作業範囲規制装置測定方法はモデルやウェイトの重量によって異なります。
測定方法はサービスマニュアルを参照して下さい。

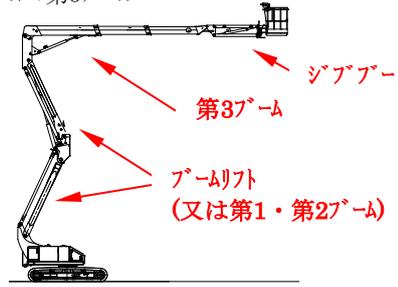
※1、ブームシリンダー-自然降下量測定

- 1、伸縮ブームシリンダーを全縮長にします。
- 2、各ブームシリンダーを最伸長にします。
- 3、そのままの姿勢で10分間放置しシリンダーの縮み量を測定します。



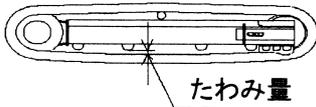
※2、ブーム作動速度

- ※NUL120-6の場合ブームの名称が異なります。
 第1ブーム→ブームリフト (第1、第2ブームの同調起伏)
 第2ブーム→第3ブーム



※5、クローラ張り調整

- 1、クローラを地面から浮かせて下さい。
- 2、クローラの中央部に最も近いトラックローラ下面とクローラの転動面との間隔 (たわみ量) を測定します。
- 3、たわみ量が規定値となる様にアジャストシリンダーの



※8、クローラリンクピッチ

